

# 令和3年の収入保険 注目のポイント

## ①野菜価格安定制度との同時加入

令和3年1月以降に新規加入される場合、これまで選択加入となっていた**野菜価格安定制度との同時加入ができる**ようになりました。

**同時加入できる期間は1年間**で、令和4年の収入保険加入申請までに、収入保険・野菜価格安定制度どちらの制度の利用を続けるかを選択します。

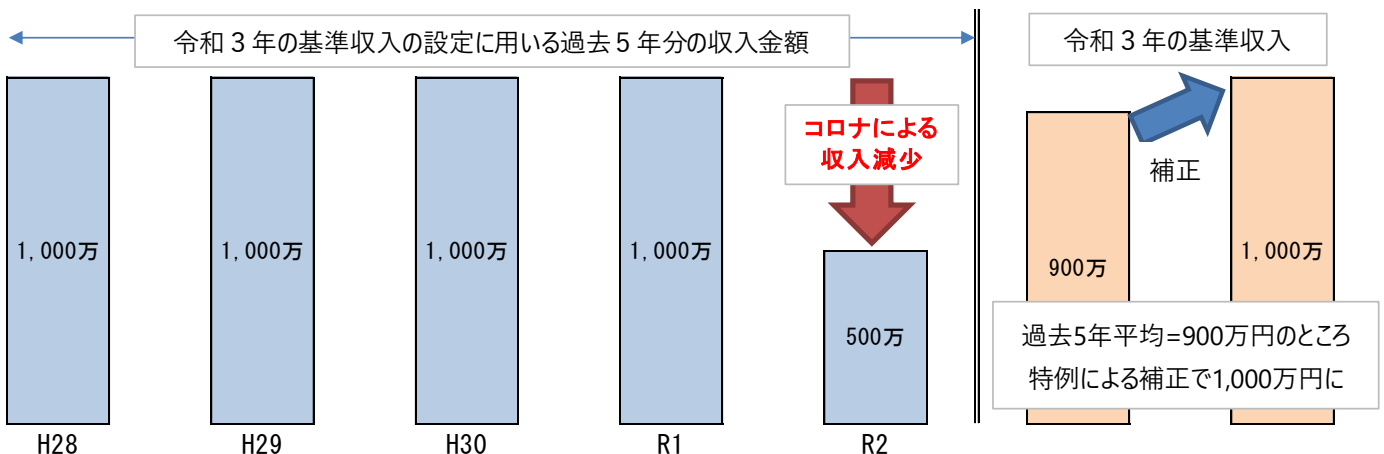
同時加入されている期間に野菜価格安定制度の補給金が支払われた場合、収入保険の保険金等の計算時に調整してお支払いすることになります。

## ②基準収入算定時、コロナ禍の影響を緩和する特例を措置

コロナの影響を受けた年の収入金額が著しく減少したことにより、過去実績の平均が下がり、十分な補償額とならない恐れがありました。このほど、コロナの影響により減少した収入額を補正する特例が措置されました。

**特例を適用することで、コロナによる収入減少を緩和した形での基準収入が設定できるようになります。**

※特例措置を受けるためには、過去の経営面積の確認が必要になります。詳しくはNOSAIまでお問い合わせください。



## ③保険料・積立金等が制度資金融資の対象に

収入保険加入のために負担する保険料・積立金は、農業近代化資金・農業経営基盤強化資金(スーパーL資金)の融資の対象となります。

※制度資金融資には審査等の条件があります。詳しくはお近くのJA・金融機関または日本政策金融公庫までお問い合わせください。

# ご加入いただいています

「数十年に一度」の災害は、全国で場所を選ばず、毎年のように発生しています。また新型コロナウイルス感染症流行に伴う、予想だにしない収入減少への備えとして、ますます収入保険制度の重要性が高まっています。

高知県内で収入保険に加入されている方のお話をご紹介します。

## 経営の不安を少なくしてくれる

【芸西村 谷岡 祥造さん(72)】

栽培作物:花(ブルースター)42アール

価格低下と出荷量の落ち込みを受けて、つなぎ資金を申請しました。申請中に出荷を止めてしまいましたが、申請後1か月で受け取れたので感謝しています。

今後は別の品目も栽培する計画を立てています。価格低下や災害だけではなく、新しいことに挑戦するうえで、経営の不安要素を少なくしてくれる収入保険に加入しておいて、本当に良かったと思います。



## 働けない場合の補償が大事

【いの町 山本 亮さん(49)】

栽培作物:ハウスイチゴ20アール

加入する前の年は、台風で自宅の車がつぶれたり、イチゴの出来が悪かったり、子どもがけがをしたりと事故が重なったので、次はハウスがつぶれたり自分がけがをしたりするかもと心配になって加入を決めました。

やはり働くことができない場合の補償が大事ですね。コロナウイルスに関しては予想していなかっただけに、その影響で4月から5月は収入が減ってしまい、また支払いも多い時期でしたので、つなぎ資金を受けることができてとても助かりました。



## 園芸施設共済と収入保険で安心

【四万十市 遠山 啓さん(70)】

栽培作物:大葉20アール

以前に台風が原因でハウスが損壊した際、園芸施設共済で助けもらったためお付き合いで加入したのですが、丁度その年に出荷数量が減少したうえ、大葉の販売価格の低下で減収となってしまう、収入保険に助けられました。

大葉は8割以上が外食産業で使用されるので、今年の価格もコロナ禍により伸び悩んでいますが収入保険に加入していますので安心です。



### 高知県内のNOSA I 組合

高知県農業共済組合 本所 吾川郡いの町枝川 2410-22 TEL 088-856-6550

ホームページ: <http://www.nosai-kochi.or.jp/>

○東 部 支 所 088-864-2220

○安芸事業所 0887-35-2275

○中 部 支 所 088-856-7111

○西 部 支 所 0880-22-4333

○幡多事業所 0880-37-5537

